2．資産除去債務の金額の算定方法

支出発生までの見込期間は残存耐用年数とし、割引率は期間に応じた国債の利回りを参考に0.129％から2.140％として資産除去債務を計算しております。

3．資産除去債務の総額の期中における増減内容

期首残高	66,982,865円
時の経過による調整額	238,622円
資産除去債務の履行による減少額	△3,249,302円
期末残高	63,972,185円

（減損会計関係）

1．減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額の概要

用途	種類	場所	帳簿価額
池田宿舎	建物	大阪府池田市緑丘１丁目	514,684円
	構築物		48,812円
池田宿舎用地	土地	大阪府池田市緑丘１丁目	403,607,600円

2．減損の兆候の有無について、複数の固定資産を一体として判定した場合における、当該資産の概要及び当該資産が一体としてそのサービスを提供するものと認めた理由

池田宿舎については、建物及び構築物からなり、建物と補完的な関係を有する構築物（受水槽等）であることから、一体としてそのサービスを提供するものと認められたため、減損の判定は一体として行っております。

3．減損の認識に至った理由

池田宿舎については、職員宿舎として用途を廃止したことにより、減損を認識いたしました。

池田宿舎用地についても今後の使用見込が無いため、減損を認識いたしました。

4．減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

用途	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
池田宿舎	建物	―	514,683円
	構築物		48,810円
池田宿舎用地	土地	―	―

5．回収可能サービス価額

池田宿舎については、売却見込みがないため、使用価値相当額により測定しております。使用価値相当額は、今後の使用予定が無いことから備忘価額としております。

池田宿舎用地については、今後の使用予定がないため、正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、不動産鑑定士による鑑定評価金額に基づき算定した価額としております。

（キャッシュ・フロー計算書）

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	1,266,487,948円
定期預金	△500,000,000円
資金期末残高	766,487,948円

2．重要な非資金取引

現物寄付の受入による資産等の取得	65,753,359円
ファイナンス・リースによる資産の取得	306,530,870円

（金融商品の時価等）

1．金融商品の状況に関する事項

本学は、資金運用については預金、地方債及び政府保証債（その元本の償還及び利息の支払について政府が保証する債券をいう。）その他文部科学大臣の指定する有価証券に限定しております。

なお、当期末における余裕金の運用残高は定期預金500,000,000円です。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

	貸借対照表計上額	時　価	差　額
１．現金及び預金	1,266,487,948	1,266,487,948	―
２．未収学生納付金収入	22,590,200	22,590,200	―
３．未払金（リース債務除く）	(815,425,944)	(815,425,944)	―
４．リース債務	(308,681,412)	(303,621,781)	(△5,059,631)

※１　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

※２　リース債務は貸借対照表上、未払金に76,384,159円、長期未払金に232,297,253円計上されております。

(注)　金融商品の時価の算定方法

１．現金及び預金、２．未収学生納付金収入並びに３．未払金（リース債務除く）

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

４．リース債務

元利金の合計額を同様の新規リース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

（重要な債務負担行為）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

国立大学法人兵庫教育大学平成28事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人兵庫教育大学平成28事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

平成29年10月6日

兵庫県加東市下久米942―１

国立大学法人兵庫教育大学

学長　福田　光完